

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
	学 長	サナダ マサコ 真田 雅子 <平成24年4月>		Ph.D. in Linguistics (米国)		東京女子大学 学長 <平成22年4月>

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

別記様式第3号(その2の1)

教 員 の 氏 名 等												
(人間科学研究科 人間文化科学専攻 博士前期課程)												
専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数	
1	専	教授 (研究会議 議長)		文学修士		倫理・社会哲学研究 倫理・社会哲学研究 哲学・思想文化演習 哲学・思想文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日	
2	専	教授 (専攻 主任)		文学修士		英米文学文化研究(詩・演劇) 英米文学文化研究(小説) 英米文学文化研究演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1後 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 - 1 1	1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成21年4月)	5日	
3	専	教授		博士 (文学)		漢文学研究 漢文学研究 漢文学演習 漢文学演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成7年4月)	5日	
4	専	教授		Ph.D. in English (英国)		人間文化科学研究法 英米文学文化研究(主題研究) 特別演習(Academic English Writing) 特別演習(Academic English Writing) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 H25 H24 (1) 2前 2後	1後 1前 1・2前 1・2後 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成20年4月)	5日	
5	専	教授		文学修士		日本語教育学演習 日本語教育学演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 - 1 1	1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成20年4月)	5日	
6	専	教授		博士 (文学)		人間文化科学基礎演習 日本古典文学研究 日本古典文学研究 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1前 1・2後 (1) 2前 2後	1前 2 2 - 1 1	1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成23年4月)	5日	
7	専	教授		Maitrise en litterature comparee (仏国)		日本文学文化研究 日本文学文化研究 日本近現代文学研究 日本近現代文学研究 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成3年4月)	5日	
8	専	教授		文学修士		英語学研究(言語運用) 英語学研究(言語運用) 英語学研究(言語構造)I 英語学研究(言語構造) 英語学研究演習 英語学研究演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 H24 H25 H25 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	1前 1後 1前 1後 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成7年4月)	5日	
9	専	教授		博士 (文学)		日本史研究法 隔年 文献・資料研究(日本)A 日本歴史文化演習I 日本歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 1前 1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	1前 1前 2 2 - 1 1	0.5 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成8年4月)	5日	

専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
10	専	教授				日本語史研究 日本語史研究 日本語史演習 日本語史演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成4年4月)	5日
11	専	教授				人間文化科学基礎演習 美学・芸術学研究 美学・芸術学研究 哲学・思想文化演習 哲学・思想文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成3年4月)	5日
12	専	教授				人間文化科学基礎演習 社会言語学研究 社会言語学研究 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成22年4月)	5日
13	専	教授				英米文学文化研究演習 特別演習(Academic English Writing) 特別演習(Academic English Writing) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 H25 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 1 1 - 1 1 1	1 1 1 - 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成11年4月)	5日
14	専	教授				日本史研究法 隔年 文献・資料研究(日本)B 文献・資料研究(東アジア)B 日本・アジア歴史文化演習I 日本・アジア歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 H24 1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.5 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成11年4月)	5日
15	専	教授				哲学・思想文化研究 哲学・思想文化研究 哲学・思想文化演習 哲学・思想文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成11年4月)	5日
16	専	教授				日本史研究法 隔年 文献・資料研究(日本)B 日本歴史文化演習I 日本歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.5 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成12年4月)	5日
17	専	教授				人間文化科学基礎演習 世界史研究法 隔年 文献・資料研究(ヨーロッパ)B ヨーロッパ歴史文化演習I ヨーロッパ歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 H25 1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 0.5 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成22年4月)	5日
18	専	教授				英米文学文化研究(小説) 英米文学文化研究(小説) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1後 (1) 2前 2後	2 2 - 1 1	1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成14年4月)	5日
19	専	教授				社会言語学演習 社会言語学演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 - 1 1	1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成18年4月)	5日

専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
20	専	教授				世界史研究法 隔年 文献・資料研究(ヨーロッパ)B ヨーロッパ歴史文化演習I ヨーロッパ歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.5 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成3年4月)	5日
21	専	教授				人間文化科学基礎演習 日本史研究法 隔年 文献・資料研究(日本)A 日本歴史文化演習I 日本歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 H24 1前 1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 0.5 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成21年4月)	5日
22	専	教授				和漢比較文学研究 和漢比較文学研究 日本古典文学研究 日本古典文学研究 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成15年4月)	5日
23	専	教授				人間文化科学基礎演習 英米文学文化研究(詩・演劇) 英米文学文化研究(小説) 英米文学文化研究(主題研究) 英米文学文化研究演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1前 1後 1前 1前 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成21年4月)	5日
24	専	教授				世界史研究法 隔年 文献・資料研究(ヨーロッパ)A ヨーロッパ歴史文化演習I ヨーロッパ歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 1前 1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.5 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成19年4月)	5日
25	専	教授				英米文学文化研究演習I (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 (1) 2前 2後	2 - 1 1	1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日
26	専	教授				現代日本語学研究 現代日本語学研究 現代日本語学演習 現代日本語学演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成18年4月)	5日
27	専	教授				世界史研究法 隔年 文献・資料研究(東アジア)B 日本・アジア歴史文化演習I 日本・アジア歴史文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.5 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日
28	専	教授				哲学・思想史研究 哲学・思想史研究 哲学・思想文化演習 哲学・思想文化演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成18年4月)	5日
29	専	教授				キリスト教学研究 キリスト教学研究	1・2前 1・2後	2 2	1 1	東京女子大学 教授 (平成7年4月)	5日

専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講 数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
30	専 教授	ヤノ キミオ 矢野 公和 <平成24年4月>		博士 (文学)		日本文学演習 日本文学演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 - 1 1	1 1 - 1 1	東京女子大学 教授 (平成8年4月)	5日
31	専 准教授	コソドウ ヒロコ 近藤(深澤) 裕子 <平成24年4月>		博士 (教育学)		人間文化科学基礎演習 H25 日本文学演習 日本文学演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 - 1 1	東京女子大学 准教授 (平成15年4月)	5日
32	専 准教授	タナカ ミホコ 田中 美保子 <平成24年4月>		博士 (文学)		人間文化交流研究	1前	2	1	東京女子大学 准教授 (平成21年4月)	5日
33	専 准教授	ノムラ ケイゾウ 野村 恵造 <平成24年4月>		文学修士		英語学研究(言語運用)Ⅰ H25 英語学研究(言語運用) H25 英語学研究(言語構造) H24 英語学研究(言語構造) H24 英語学研究演習 英語学研究演習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1後 1前 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 2 2 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1 - 1 1	東京外国語大学 大学院 准教授 (平成21年4月)	5日
34	専 准教授	マツオ シン 松尾 慎 <平成24年4月>		博士 (言語文化 学)		人間文化科学基礎演習 H24 日本語教育学研究 日本語教育学研究 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 - 1 1	東京女子大学 准教授 (平成21年4月)	5日
	兼任 講師	カワサキ ケンコ 川崎(志賀) 賢子 <平成24年4月>		文学修士		日本文学演習 日本文学演習	1・2前 1・2後	2 2	1 1	東京女子大学 非常勤講師 (平成18年4月)	
	兼任 講師	コバヤシ ユキオ 小林 幸夫 <平成24年4月>		文学修士		文献・資料研究(東アジア)A	1前	2	1	元熊本大学 准教授 (平成23年3月 まで)	
	兼任 講師	スカワラ カツヤ 菅原 克也 <平成24年4月>		文学修士		人間文化科学研究法	1後	1	1	東京大学大学院 教授 (平成15年4月)	
	兼任 講師	ハセガワ タケオ 長谷川 岳男 <平成24年4月>		文学修士		文献・資料研究(ヨーロッパ)A H24	1前	2	1	鎌倉女子大学 准教授 (平成16年4月)	
	兼任 講師	ヒロイシ リツム 廣石 望 <平成24年4月>		Dr. theol. (スイス)		キリスト教学研究 キリスト教学研究	1・2前 1・2後	2 2	1 1	フェリス女学院 大学 教授 (平成19年4月)	
	兼任 講師	ミズオチ ケンジ 水落 健治 <平成24年4月>		文学修士		哲学・思想史研究 哲学・思想史研究	1・2前 1・2後	2 2	1 1	明治学院大学 教授 (平成5年4月)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校¹の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

別記様式第3号(その2の1)

教 員 の 氏 名 等												
(人間科学研究科 人間社会科学専攻 博士前期課程)												
専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就事する相当日数	
1	専	教授(専攻主任)				グローバル共生社会論 H25 地域共生研究(東アジア) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成12年4月)	5日	
2	専	教授		博士(社会学)		論文作成・プレゼンテーション技法 コミュニケーション科学(広告) コミュニケーション科学(広告) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成20年4月)	5日	
3	専	教授		博士(社会学)		論文作成・プレゼンテーション技法 共生社会基礎研究(社会文化論) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成13年4月)	5日	
4	専	教授		社会学 修士		グローバルジェンダー分析 グローバルジェンダー研究(社会福祉) 共生社会拠点実習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2通 (1) 2前 2後	0.4 2 0.5 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日	
5	専	教授		文学修士		論文作成・プレゼンテーション技法 心理科学(感覚知覚認知) 心理科学(感覚知覚認知) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成13年4月)	5日	
6	専	教授		文学博士(韓国)		グローバル共生社会論 H25 地域共生研究(東アジア) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成11年4月)	5日	
7	専	教授		博士(文学)		人間社会科学基礎論 心理科学(文化) 心理科学(文化) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日	
8	専	教授		社会学 修士		人間社会科学基礎論 心理科学(社会) 心理科学(社会) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成22年4月)	5日	
9	専	教授		博士(社会学)		グローバルジェンダー分析 グローバルジェンダー研究(コミュニケーション) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成21年4月)	5日	
10	専	教授		Docteur en Science Economique(仏国)		論文作成・プレゼンテーション技法 共生経済基礎研究(経済思想) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成6年4月)	5日	
11	専	教授		法学修士		グローバル共生社会論 H24 グローバル社会基礎研究(国際関係論) グローバル社会基礎研究(国際関係論) 共生社会拠点実習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2前 1・2後 1・2通 (1) 2前 2後	0.4 2 2 0.5 - 1 1	1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日	

専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学の職務に就事する日数(週当たり平均日数)
12	専	教授				グローバルジェンダー分析 グローバルジェンダー研究(比較ジェンダー研究) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成15年4月)	5日
13	専	教授				心理・コミュニケーション科学基礎論 コミュニケーション科学(メディア) コミュニケーション科学(メディア) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成15年4月)	5日
14	専	教授				共生経済研究(国際金融論) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 (1) 2前 2後	2 - 1 1	1 1 1	世界銀行 ネバーオフィス カンントリーセクターコーディネーターおよびポリシーク ラスターリーダー (平成20年7月)	5日
15	専	教授				人間社会科学基礎論 臨床心理学研究法特論 臨床心理実習1 臨床心理実習2 精神医学特論A 精神医学特論B (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 2前 2後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 1 0.3 0.3 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成21年4月)	5日
16	専	教授				人間社会科学基礎論 共生経済基礎研究(マクロ経済学) 共生経済基礎研究(社会統計学) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2後 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成12年4月)	5日
17	専	教授				グローバル共生社会論 共生社会研究(少子高齢化と福祉) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1後 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日
18	専	教授				論文作成・プレゼンテーション技法 臨床心理学研究法特論 臨床心理学特論2 臨床心理査定演習1 臨床心理実習1 臨床心理実習2 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2前 1後 1前 2前 2後 (1) 2前 2後	0.4 1 2 2 0.3 0.3 - 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成18年4月)	5日
19	専	教授				グローバル共生社会論 共生経済基礎研究(ミクロ経済学) 共生経済研究(公共政策論) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1後 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成14年4月)	5日
20	専	教授				臨床心理面接特論2 臨床心理基礎実習1 臨床心理基礎実習2 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1前 1後 (1) 2前 2後	2 0.5 0.5 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成16年4月)	5日
21	専	教授				グローバル共生社会論 共生社会研究(産業と労働の社会学) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 1後 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成15年4月)	5日
22	専	教授				グローバル共生社会論 平和共生研究(多文化共生論) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1後 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成13年4月)	5日

専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就任する日数(週当たり平均日数)
23	専	教授				グローバルジェンダー分析 共生経済研究(開発経済学) グローバルジェンダー研究(開発と平和構築) 共生社会拠点実習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2後 1・2前 1・2通 (1) 2前 2後	0.4 2 2 0.5 - 1 1	1 1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成23年4月)	5日
24	専	教授				臨床心理面接特論1 臨床心理査定演習2 臨床心理実習1 臨床心理実習2 学校臨床心理学特論 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1後 2前 2後 1・2後 (1) 2前 2後	2 2 0.3 0.3 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日
25	専	教授				臨床心理学特論1 臨床心理基礎実習1 臨床心理基礎実習2 心理療法特論A (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1前 1後 1後 1・2後 (1) 2前 2後	2 0.5 0.5 2 - - 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成9年4月)	5日
26	専	教授				グローバル共生社会論 地域共生研究(アメリカ) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H25 1後 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1 1	1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成16年4月)	5日
27	専	教授				グローバル共生社会論 地域共生研究(アメリカ) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	H24 1後 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1 1	1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成18年4月)	5日
28	専	教授				心理・コミュニケーション科学基礎論 コミュニケーション科学(ヒューマン・コンピュータ・インタラクション) コミュニケーション科学(ヒューマン・コンピュータ・インタラクション) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1	東京女子大学 教授 (平成17年4月)	5日
29	専	准教授				人間社会科学基礎論 共生社会基礎研究(社会学原論) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 准教授 (平成20年4月)	5日
30	専	准教授				心理・コミュニケーション科学基礎論 コミュニケーション科学(現代社会) コミュニケーション科学(現代社会) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1	東京女子大学 准教授 (平成18年4月)	5日
31	専	准教授				グローバルジェンダー分析 グローバルジェンダー研究(仕事と家族) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 准教授 (平成22年4月)	5日
32	専	准教授				平和共生研究(平和教育学) 共生社会拠点実習 (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1・2前 1・2通 (1) 2前 2後	2 0.5 - 1 1	1 1 1 1 1	東京女子大学 准教授 (平成19年4月)	5日
33	専	准教授				心理・コミュニケーション科学基礎論 心理科学(発達) 心理科学(発達) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1前 1・2前 1・2後 (1) 2前 2後	0.4 2 2 - 1 1	1 1 1 1 1 1	東京女子大学 准教授 (平成15年4月)	5日

専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就任するに当たり平均日数
34	専任	准教授		博士(商学)		グローバル共生社会論 H25 共生経済研究(環境経済学) (研究指導) 論文指導演習 論文指導演習	1後 1・2前 (1) 2前 2後	0.4 2 - 1 1	1 1 - 1 1	東京女子大学 准教授 (平成21年4月)	5日
	兼任	講師		博士(学術)		心理・コミュニケーション科学基礎論 コミュニケーション科学(電子メディア) コミュニケーション科学(電子メディア)	1前 1・2前 1・2後	0.4 2 2	1 1 1	東京女子大学 講師 (平成21年4月)	
	兼任	講師		文学修士		共生社会基礎研究(質的調査)	1・2前	2	1	帝京科学大学 教授 (平成21年10月)	
	兼任	講師		Master of Science(米国)		心理療法特論B	1・2前	2	1	東京女子大学 非常勤講師 (平成15年4月)	
	兼任	講師		博士(教育学)		障害者(児)心理学特論	1・2前	2	1	駒澤大学 教授 (平成15年4月)	
	兼任	講師		博士(法学)		グローバル社会基礎研究(国際法)	1・2前	2	1	津田塾大学 非常勤講師 (平成22年10月)	
	兼任	講師		文学修士		心理科学(家族・対人関係) 心理科学(家族・対人関係)	1・2前 1・2後	2 2	1 1	東京女子大学 非常勤講師 (平成15年9月)	
	兼任	講師		博士(法学)		国際コミュニケーションワークショップ	1前	2	1	青山学院大学 非常勤講師 (平成23年4月)	
	兼任	講師		法学博士		グローバル社会基礎研究(国際機構論)	1・2後	2	1	一橋大学大学院 教授 (平成11年4月)	
	兼任	講師		家政学修士		心理学研究法特論	1・2後	2	1	高千穂大学 准教授 (平成21年4月)	
	兼任	講師		文学修士		心理療法特論C	1・2前	2	1	人間総合科学大学 大学院 教授 (平成19年4月)	
	兼任	講師		博士(保健学)		老年心理学特論	1・2後	2	1	東京学芸大学 准教授 (平成12年2月)	
	兼任	講師		博士(教育学)		共生社会基礎研究(多変量解析)	1・2後	2	1	文京学院大学 教授 (平成21年4月)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に就任する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	15人	6人	6人	1人	29人	
	修 士	人	人	1人	14人	6人	8人	人	29人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	5人	1人	1人	人	人	7人	
	修 士	人	人	1人	2人	人	人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	6人	16人	7人	6人	1人	36人	
	修 士	人	人	2人	16人	6人	8人	人	32人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

教員年齢構成と定年に関する規程の関係

定年規程第 2 条により、教育職員の定年は満 68 歳と定められている。完成年度までに定年に達する者については、別添資料 7 特任教育職員規程第 4 条第 1 号に基づき、特任教育職員として採用する。なお、該当者 3 名は、同規程第 5 条の手続を経て、既に採用が決定している。

なお、以下を別添資料として「設置の趣旨等を記載した書類」の本文末尾に添付する。

資料 6 定年規程

資料 7 特任教育職員規程

